

令和5年度 第3回

県内中小製造業者対象

AI・IoTツール体験会

開催日 令和6年3月6日(水)

時間 14:00 - 16:00

会場 オンライン ※Web会議形式で実施しますので
インターネットに接続できるPCをご用意ください

定員 10名(先着順) ※原則1社1名

受講料 無料

(株)スカイディスクの AIが自動で生産計画を作成するDXツール「最適ワークス」を使用し、ツール概要や利用事例、データ登録等の説明から実際の操作まで、実習形式で体験します

研修内容

- ① 「最適ワークス」の概要
- ② 「最適ワークス」の各機能とその操作方法
(スケジューリング条件設定、各機能の説明)
- ③ 「最適ワークス」の操作演習
- ④ 事例紹介
- ⑤ Q&A

受講対象

日頃、生産計画に関わっている方、
または現場担当者、現場管理者の方
(もしくは、これから関わる方)

講師紹介

株式会社スカイディスク
DX事業部 マーケティングチーム
マネージャー 畑村匡章 氏

参加条件

「埼玉県DXコンソーシアム」の「一般会員」で **中小製造業(法人)** であること
・埼玉県DXコンソーシアムへの入会は「**無料**」です (非会員の方は、お申込みと同時に申し込みください)
・埼玉県DXコンソーシアムについては、埼玉県ホームページよりご確認ください
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/aiconsortium.html>)

申込

下記のホームページの「**申込フォーム**」からお申込みください。
https://www.saitama-j.or.jp/seminar/r5_tool_taikenkai_3



AIを活用した生産計画DXツール「最適ワークス」とは？

- ・AIが生産計画を自動で作成するシステムです
- ・独自エンジンにより、初回アウトプットが最速で提示
- ・SaaS型※で、お客様自身で継続的な改善が行えます

※SaaSとは「Software as a Service」の略称で、「サービスとしてのソフトウェア」を意味するクラウドサービスの一つです

生産計画の課題

生産管理に必要な能力は、マネジメントや対応力、予測や情報分析の能力です
そのため生産計画作成は能力ある一部の担当者に任せられ、属人的になってしまう課題があります

この、生産計画DXツール「最適ワークス」は、こういった生産計画作成の課題を解決し、計画作成の効率化、柔軟な計画変更対応、在庫削減化などを可能にします

「最適ワークス」3つの特徴

オーダー情報から設備・スタッフの最適な割付計画を立案するシステムです
スカイディスクはAIを活用したSaaSプロダクトとして提供しています

AIが最適な生産計画を立案

●特定の社員の経験に依存することなく、製造条件や独自ルールといった制約条件を考慮した、最適な生産計画をAIが立案します

●どの製品を・何個・いつまでにといったオーダー情報を入力するだけで、設備・人員の最適な計画作成が可能です

納期遅延解消！ 計画の見通しが立つ

●製造現場の実態にあった生産計画を活用することで、予定外の残業など計画のムリがなくなり、納期遅れの解消、効率化や品質向上を実現します

●エクセルや手書きで何時間もかかる計画立案作業が、システムなら数秒～数分で可能です。工場の製造能力や製造キャパを考慮した納期回答、様々なシミュレーションも可能です

●繁忙期の可視化により、残業時間の削減、有休消化率アップにも寄与します

工程デザイナーで 製造工程をラクラク編集

●初回設定も難しくありません

●まずは限定した範囲から小さくはじめるため、制約条件のズレを改善するPDCAも回しやすく、通常は数ヶ月以上かかる導入期間が、最短1ヶ月に短縮可能です

AI生産スケジューラで見込める効果

計画作成の効率化
計画精度向上
工程情報の共有化
リードタイム短縮
生産工程の整流化

計画作成の標準化
迅速な計画変更対応
原材料手配の適正化
在庫削減
コミュニケーションの活性化

計画サイクル短縮
見える化
スループットの向上
納期遵守
など